

# 令和7年度 第60回 大学院セミナー

令和7年11月8日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	発達育成歯科学分野 責任者名(藤田優子) 内線(7672)
演題 Title	歯特異的転写因子 AmelobD の歯の発生における役割について
講師等 Presenter	九州大学大学院歯学研究院 小児口腔医学分野 教授 福本 敏先生
概要 Abstract	歯のエナメル質に異常をきたす疾患が急増しており、小学生の約20%に何らかのエナメル質形成不全が認められる。したがってエナメル質の形成過程を理解することは、これら疾患の解明や治療法の開発に有用である。我々はエナメル質形成に関わるエナメル芽細胞の分化を理解するために、発生過程において歯胚に特異的に発現する転写因子のスクリーニングを行った結果、bHLH型転写因子の一つである AmelobD を同定した。AmelobD 欠損マウスを作成し、歯の表現系を解析した結果、切歯においてエナメル質形成不全を示し、歯の萌出速度が減少していた。このことから AmelobD の遺伝子欠損は、エナメル芽細胞の分化を抑制していることが示唆される。そこで転写因子 AmelobD が、細胞内でどのような遺伝子の発現制御をしているかを AmelobD 過剰発現、欠損細胞における細胞表現系の変化を解析し、また AmelobD と結合する分子を明らかにすることで、エナメル芽細胞分化過程の全容を明らかにしたので紹介する。
開催日時 Date and Time	令和7年 12月 10日(水) 17:30 ~ 19:00
開催方法 Online/Face to face	歯学部C棟 講義室6A
備考 Notes	

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)